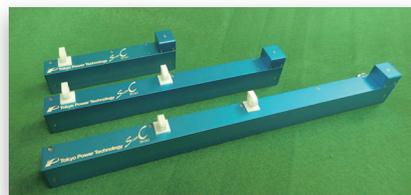


超音波 Cスコープ厚さ測定法 *ScanCmini*

超音波Cスコープ厚さ測定法 *ScanCmini* は、X・Y方向にスキャンした範囲の鋼材の肉厚分布が平面及び断面の情報として確認できるシステムで、減肉箇所の位置や形態の把握が可能。

Cスコープ法厚さ測定システムの特徴

- ◆測定範囲は鋼製配管100Aから平板まで適用可能。
- ◆データ採取ピッチ及びスキニング、詳細測定を選択が可能。(1mmP, 5mmP, 10mmP)
- ◆作業環境に合わせたスキニングレールの組合せが可能で狭隘部での測定が可能。



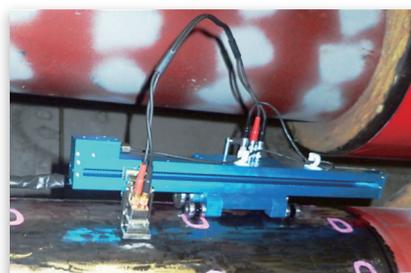
3種類のスキニングレール変更可能
(100mm,200mm,300mm)



狭隘部適用可能(治具高さ100mm以下)

システム概要 - 鋼管測定状況

- ◆鋼管300Aでのデータ採取範囲
軸方向に300mm円周方向300mmのセット状況。
- ◆探触子の接触角度は常に一定。



- ◆探傷器のAスコープ波形を確認しながらデータ抜け異常値の無い品質の高いデータ採取が可能。
- ◆全波形データを保存するため専用ソフトにてニーズに合ったデータ解析が可能。

注記) 探傷器CRT画面表示は、縦横比を圧縮して全表示しているが出力時には均等表示。

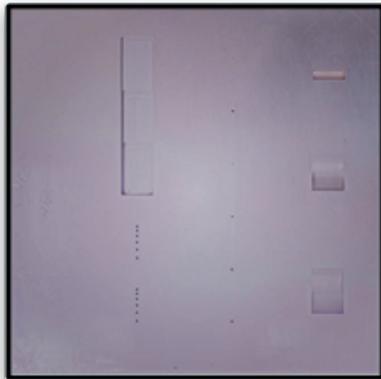


テストピース探傷画像

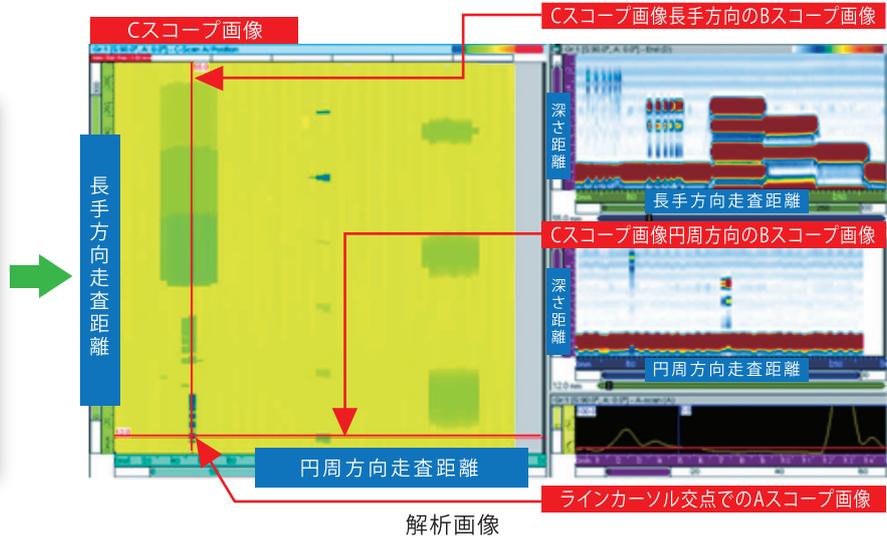
◆専用解析ソフトによる、データ採取画像(Cスコープ画像)、各横断面画像(Bスコープ)画像表示。

- ★X・Yラインカーソル毎の横断面表示。
- ★ラインカーソルの交点のAスコープ表示。(波形表示)

性能確認用対比試験片シーソー画像裏面に、ドリル穴、角溝、半円溝加工状況



性能確認用対比試験片



解析画像

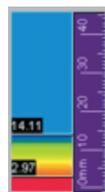
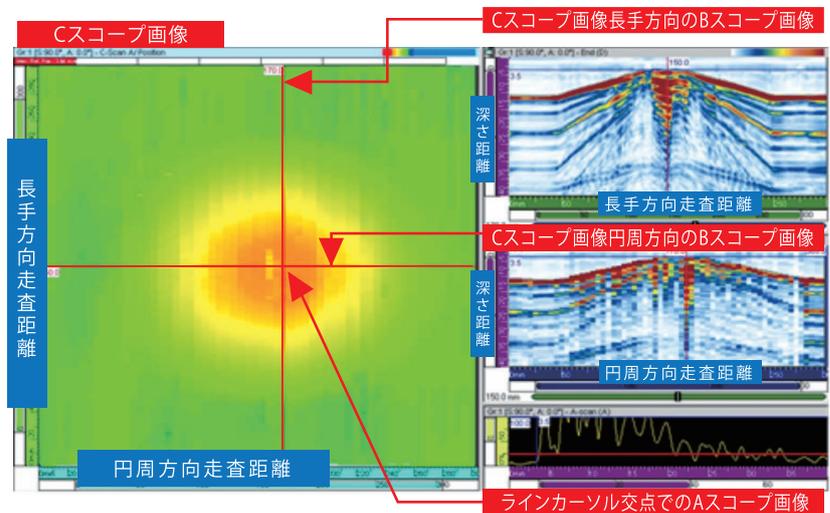
実配管測定及び減肉部解析画像

◆配管内部の円錐形の減肉部データ解析、データ採取画像(Cスコープ画像)、各横断面画像(Bスコープ画像)表示。

100A配管探傷状況(円錐形加工せず)



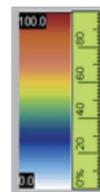
探傷時のCRT画面表示全体を把握するため圧縮表示。



Cスコープ画像カラーバー

Cスコープ画像のカラーバーは深さ距離を表わす。

X・Yラインカーソルを移動し任意の断面のセレクト可能。



Bスコープ画像カラーバー

Bスコープ画像のカラーバーはエコー高さを表わす。

任意の箇所の肉厚測定値表示が可能。

解析時は縦横均等表示で、各スコープ表示は、認識し易い色分け表示に変更可能。